横須賀災害ボランティアネットワーク令和3年度の取り組み

令和2年1月に中国の武漢を発症としたコロナ感染は世界中を恐怖の渦に巻き込み令和2年度もとより平成3年度の活動にもコロナ感染防止の為、イベントの延期又は中止を余儀なくされた。
５度に亘る『緊急宣言』の発令、まん延防止の発令の中、7月～9月とオリンピック、パラオリンピックが実施を巡り世論は2分されたが無観客で開始された。
１０月末をもって緊急宣言が解除され、経済活動が展開された。日本人特有の衛生感覚とワクチン接種率の向上とともにコロナ感染者数および重傷者数も激減した。
このまま収束に向かう兆しも見えたが、11月末南アフリカでオミクロン新株が発症、その動向が注視されている。年明けと共に増加し今や第６派の兆候が見られる

6月4日(金) 横須賀災害ボランティアネットワーク令和3年度総会

昨年に引き続いて総会はコロナ感染防止の観点から書面審議で実施された。
第1号議案～第5号議案を提案し、会員総数68名中57名の承認を得た。
尚今年は役員改選期に当たり以下の役員で運営することにになった。

2021年(令和3年)承認　役員

代　表:　岩間　道夫
副代表:　清水　幸次・鈴木　正・濱田　千入
会　計:　鈴木　順子・伊藤　美香子
相談役:　田口　努・鷹野　克彦・武藤　明
KSVN理事:　清水　幸次　KSVN運営委員:武藤　明・伊藤美香子

テレビ会議＆Zoom会議

コロナ感染防止の為会館の活動室が使用禁止になり、テレビ会議による運営委員会＆毎月月末、TVによるZOOm会議をして会員同士の意志の疎通務めた。

●TV会議の練習
●ZOOmでの各種講習会への参加

●ZOOm会議の案内
ホスト役として
参加者として

10月7日(木) 赤い羽根共同募金街頭活動に参加

5名の運営員参加のもと京急汐入駅周辺にて募金活動に参加をした。

災害時にも役立っています。

～コロナ禍での募金活動～

●ご寄付いただく方と直接手がふれないように使いすて手袋を着用

●大きな声を発して呼びかけない

手持看板を掲げて文字による呼びかける

ご協力ありがとうございました

緊急時召集訓練

12月11日(土) 10時～15時

参加者　10名　　本部3名　合計13名

Aコース・・・汐入・逸見・坂本方面

Bコース・・・汐入・上町コース

Cコース・・・汐入・横須賀中央コース

自主訓練は訓練実施要領に基づき、3コースに分かれ危険個所の写真を本部に送り、位置情報を利用してマップに落とし込み、および調査内容をWebフォームに登録をし、YSVN支援体制の実効性を確認した。

当日訓練の様子

危険個所崖のり面崩落発見！

位置情報緯度経度からマップに落とし込み

緯度35,16　緯度139,39

今後の課題

1．危険個所の写真を送付したが、位置情報が入ってなく地図落とし込みが出来ないのがあつた。

2．年1回のやり取りでは忘れてしまうので適時勉強会等で理解を深める。